下野コミュニティエフエム第34回放送番組審議会議事録

開催日時：2026年８月６日15時30分より	開催場所：下野市役所第302会議室
出席委員：伊沢・稲葉・鈴木・田村・本橋	┆５名

※発言については趣旨を変えない範囲で一部を省略・要約し、順不同で記載しています。

委員全５名のうち５名の出席をもって会の成立とし、15時30分に開会した。

１．報告事項

事業者より前回審議会以降の運営について報告があった。

・職場体験で６月に国分寺中学校から３名を受け入れた。今後９月に南河内第二中学校の受け入れを予定している。
・Ｊアラートの試験が７月１日にあり、防災ラジオの起動を確認した。
・「しもつけピタッとラジオ」の出張放送を７月19日18～20時に天平の丘公園で実施した。燈桜会に合わせ臨時スタジオを設置、放送の風景を来場者に見ていただいた。
・市内の催事や行事等の取材を引き続き行い放送させていただいている。
・坂村市長が８月20日の「しもつけピタッとラジオ」に再選後初のご出演を予定している。
（ケーブルビジョン株式会社ラジオ事業部放送局長）

２．審議事項
■議題①…番組内容について
　事前に送付した資料(記録物)を各委員が聴取し、それに対して各委員が意見を述べた。
※2026年５月７日放送「アフタヌーンプラザ」

本橋委員：
・新人とのことだが、トークが舌足らずで歯切れが悪く、聴きづらいところがあり疲れた。
・放送協力企業の紹介で名称を読み誤っていたり、聴き取りづらい箇所が他にもあった。
・世界遺産巡りのコーナーでは、広さの伝え方が適切でなかったのでは。
・防災ラジオの案内で「シンキュウ告知機能」とあったが「シンキュウ告知」とは何か。
事業者：
・「シンキュウ告知」とは「緊急告知」のことで、滑舌の問題で発音が悪かったかと思う。引き続きアナウンス技術の向上に努めたい。
・広さの表現の件、誤解を与えるような表現は注意したい。
・名称の読み間違えは、当時番組後に指導をしているが、引き続き注意する。

稲葉委員：
・テンポは良いが、聴き取りづらい。
・選曲は季節に合ったテーマやリスナーの世代が考えられており良かったかと思う。
・ガーデンのコーナーで、近隣地区での向日葵の催事について紹介があったが、途中から軽井沢のバラ園の話になってしまったので、向日葵でまとめると良かった。
・加盟店の紹介は掲載順ではなくテーマに合わせて紹介する店舗を選んでも良いのでは。だらだらと読んでいるだけの印象。
・世界文化遺産の話題は情景が浮かばなく、現地の状況が解るように紹介すると良い。

伊沢委員：
・聴きづらい。
・飲み物のカロリーの話題はまとめ方が良くわからなかった。
・楽曲のリクエストについて、「前回かけられなかったからかけます」という言い方がぶっきらぼうに聴こえた。別の言い方があるのではないか。
・他、話題の紹介の仕方について意見あり。
・催事の告知について、交通の案内や、地元でない地域の紹介がある等、配慮が欲しい。

田村委員：
・聴きづらく、発言が聞き取れない箇所があった。聴きやすい話し方をして欲しい。
・地域から近隣、国内、国外と話の広がりはあったが、展開にストーリー性があってもよかったのでは。話題を盛り込み過ぎて中途半端になってしまった印象。
・企業の紹介がただ読んでいるだけという印象だったので、抑揚を付け、伝わりやすいように丁寧にしていただきたい。

鈴木委員長：
・トークのスピード感は良い。アップテンポでもなくゆっくりでもなく。ただ、口調がベタベタというかハキハキ感がなく、トークの区切りが尻上がりになっていることも聴きづらさの問題かも知れない。
・地元でない場所の話題が出て驚いた。地元のちょっとした話題も紹介して欲しいところ。
・情報の内容によって読み方のトーンが変わるのが気になった。行政情報や防犯情報になると他人事のように聞こえた。

■議題②…その他の事項について
・防災ラジオについて委員より質問があり、事業者が回答した。

３．その他
・次回の開催日時を事務局より提示した。

　以上、16時30分に閉会した。